

案内

礼拝奉唱の紹介

青山キャンパス 12月11日(火) 大学聖歌隊
曲名:「永遠の光なる救い主イエスよ」(トマス・タリス作曲)
指揮:那須 輝彦(文学部教授)

大学ハンドベル・クワイア 第35回クリスマス・チャペルコンサート

日時 12月15日(土) 18時開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

大学クリスマス礼拝

青山キャンパス

日時 12月18日(火) 18時30分~19時30分
場所 ガウチャー記念礼拝堂
説教 棚村 恵子(東京女子大学現代教養学部特任教授)

相模原キャンパス

日時 12月20日(木) 18時30分~19時30分
場所 ウェスレー・チャペル
説教 小野 慈美(捜真バプテスト教会牧師)

大学聖歌隊クリスマス奉唱会

日時 12月22日(土) 15時開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

2018年度 クリスマス献金送付先

今年度も皆様のご協力をお願い致します。

●公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会女性の家HELP・ステップハウスのために

#Me Too運動をはじめ性暴力に対する世界的な抗議が広がった1年でした。日本で女性の人権を守る活動にいち早く取り組んだ矯風会は1986年国籍・在留資格を問わない、女性とその子ども達のための緊急一時保護施設(シェルター) HELPを開設し、多くの命を救ってきました。緊急避難せざるを得ない人々への三度の食事の提供と、そのプライバシーの確保のために。

●インドネシア地震・津波被害支援(ハンガーゼロ・日本国際飢餓対策機構を通して)のために

本年9月28日にインドネシアのスラウェシ島を襲った地震と津波による死者は2000人を超え、1300人以上が行方不明、21万人が避難生活を送っています。食料、水、医薬品、避難施設、毛布、衣類などが不足しています。ハンガーゼロ・日本国際飢餓対策機構を通し、被災した人々の命と日々の生活を支えるために。

●北海道胆振東部地震被災者支援(日本赤十字社を通して)のために

本年9月6日に北海道胆振地方中東部を震源とする最大震度7の地震が起り、大規模な土砂崩れが起きた厚真町を中心に41名の方が犠牲となりました。日本赤十字社を通し、ご遺族と被災された方々の今後の生活支援のために。

青山学院大学礼拝週報

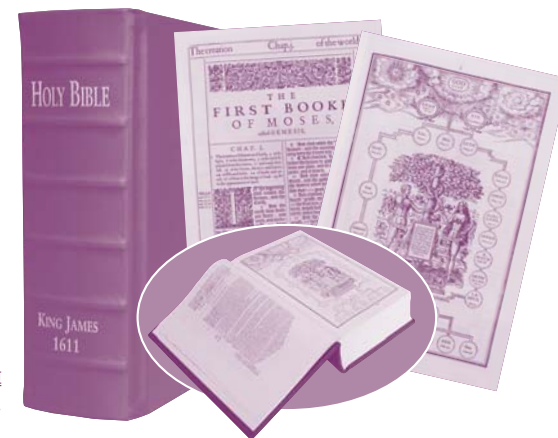
2018.12.10.
No. 30

待降節第2週

教会史の人々 [14]

「内村 鑑三」
(1861(万延2)~1930(昭和5))

内村鑑三は明治大正期の代表的なキリスト者です。内村は、「少年よ、大志を抱け」という言葉で知られるW.S.クラークがその第1期生を指導した札幌農学校に、第2期生として入学しました。そして在学中に1期生の影響をうけ洗礼を受けました。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

卒業後は水産研究に従事しましたが、米国のアマースト大学に留学しキリスト教理解を深め、帰国後、幾つかの学校で教鞭を執ります。しかし、第一高等中学校嘱託教員時代に、教育勅語の奉戴式において「奉拝」を拒み、軽く会釈だけで済ませたことが問題となり辞職、独立伝道者の道を歩むこととなります。このことは「教育と宗教の衝突」論争となりましたが、唯一の神の前にすべての人間的権威は相対化されるとの明白な信仰が示されたことは日本の歴史の中で特筆すべきことです。

内村は文筆活動によって社会の諸問題を論じ、またキリスト教伝道者として聖書研究会に力を入れ、多くの有為な人材を世に送り出しました。その影響力は強く、政治家から教育者にまで及んでいます。またその独立伝道の姿勢は、無教会と言われる人々によって現在も受け継がれています。

今年度の主題聖句

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

(マタイによる福音書 第5章9節)

今週の聖句

「あなたたちが待望している主は 突如、その聖所に来られる。」(マラキ書 第3章1節 b)

解説：クリスマスが近づくと、ヘンデル作曲の『メサイア』をいろいろな場所で聴きます。このメサイアとはメシア、すなわち救い主であるイエス・キリストのことです。このオラトリオは旧約聖書と新約聖書に記された聖書の言葉からの引用で構成され、すべての聖句がイエス・キリストを指し示しています。今週の聖句であるマラキ書3章1節bの言葉も、『メサイア』の第一部「救い主到来の預言と誕生」の箇所引用されています。ここには、長い間待ち望んでいた救い主がお生まれになることが預言されているのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

12月10日(月)

司式 左近 豊
奨励 梶 香津美
(青山学院常務理事)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 ルカ 5:27,28
(新111頁)
奨励 「罪びとを招く主」
祈祷
頌栄 (茶色) 541
祝祷
後奏

12月11日(火)

説教 大島 力
(学院宗教部長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 452(1,2節)
聖書 マルコ 12:32～34
(新87頁)
奉唱 大学聖歌隊
説教 「神を敬い、
人を愛する」
祈祷
讃美歌 (茶色) 452(3節)
祝祷
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時～18時30分)

夕礼拝

12月11日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ローマ 5:5
(新279頁)

メッセージ

「希望のクリスマス」

朝岡 勝
(徳丸町キリスト教会牧師)

ワークショップ・ディレクター
塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

12月10日(月)

司式 大宮 謙
説教 Brian Byrd
(本学非常勤講師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (緑色) 13
聖書 マタイ 2:1～12
(新2頁)
説教 “Christmas Joy”
祈祷
頌栄 (緑色) 215
祝祷
後奏

12月11日(火)

司会 David Reedy
説教 岸 俊彦
(経堂北教会牧師)

前奏 奏楽 羽柴 真樹
招詞
讃美歌 (灰色) 268
聖書 マタイ 1:18～23
(新1頁)
説教 「神は我々と共に」
祈祷
頌栄 (灰色) 24
祝祷
後奏

12月12日(水)

英語による礼拝

司式 藤原 淳賀
奨励 James Pagel
(理工学部教授)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (緑色) 15
聖書 Luke 2:14
(新103頁)
奨励 “What Do You Want
for Christmas?”
祈祷
頌栄 (緑色) 215
祝祷
後奏

12月12日(水)

司会 宮4 藤田マリアン
説教 浅原 一泰
(中等部宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (茶色) 103
聖書 ルカ 1:26～38
(新100頁)
説教 「戸惑わせる神」
祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝祷
後奏

12月13日(木)

英語による礼拝

説教 シュー士戸 ポール
(副院長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 “We are One in the Spirit”
聖書 John 13:34,35
(新196頁)
説教 “When Christianity
Goes Bad”
祈祷
頌栄 (緑色) 215
祝祷
後奏

12月14日(金)

司式 高砂 民宣
説教 三原 誠
(砂町教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 66
聖書 申命記 7:6～8
(旧292頁)
説教 「神の宝の民」
祈祷
頌栄 (茶色) 543
祝祷
後奏

12月13日(木)

司式 藤原 淳賀
説教 黒田 直人
(藤沢教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 127
聖書 イザヤ 55:8～11
(旧1153頁)
説教 「キリストの平和」
祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

12月14日(金)

司会 社3川島 祈
説教 富永 憲司
(柏木教会牧師)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (茶色) 452
聖書 コヘレト 11:1
(旧1047頁)
説教 「あなたのパンを
水に浮かべよ」
祈祷
頌栄 (茶色) 539
祝祷
後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編
讃美歌(緑色): THE BOOK OF HYMNS